

あまのわ通信

あさぶ
亜麻保存会
事務局
麻生町6丁目14-6
高橋ビル2F
café 亜麻人内
011-728-3700

亜麻の花で まちを飾る

麻生の街の各所に多年草の亜麻の花が植えられています。草の亜麻は繊維を採る一年草の亜麻は植えられていません。そこで毎年、商店街駐車場花壇と各所に配置す



る亜麻プランターに種を播き育てています。今回は、亜麻保存会の会員の他にもお手伝いできることないかと連絡くださった小学生2名にも参加して頂き、宮崎亜麻保存会会長が育てて採取した亜麻の種を播き、元気に育つことを願ってたっぷりの水を上げました。

亜麻糸で 糸掛け曼荼

平成31年1月15日麻生キッチンリあん「亜麻の糸であそぼう糸かけまんだら」(ストリングアート)が開催され、小学生3名を含み9名に参加して頂きました。色彩療法士の菅原正子講師の指導で亜麻の糸を使って糸かけを楽しみました。



亜麻の記録誌

平成28年に、北区の亜麻に関する歴史を伝承するための記録冊子を作ろうと準備が始まり、北区地域振興課の支援を受け、あさぶ亜麻保存会のメンバーとさっぽろ青少年女性活動協会が協力し、亜麻記録冊子作成実行委員会(会長 宮崎正晴)を立ち上げました。数十回の会議を重ね平成30年度末に「小学生の副読本」となる冊子を完成することができました。この冊子は平成31年3月に印刷し、小学校等に配付されます。



● 亜麻の 麻生
まち

亜麻工場の歴史

ヴェルビユ麻生 第3回亜麻祭り

6月17日「第三回ヴェルビユ麻生亜麻まつり」がヴェルビユ麻生（北35条西7丁目）で開催されました。

近隣でも有数の規模の花壇で”亜麻の花”が見頃となるこの時期に開催し、併せて各家庭で不要となった品々を格安で販売する「友愛セール」も行い、売上金は町内会に寄贈しています。



会場には、お手伝いの方を含め、約60名が来訪され各種資料やビデオの閲覧・亜麻そば・飲物（無料）を楽しみながら住民相互の交流を深めて頂きました。



麻生地区亜麻の植栽状況

